

2023年度 IoT/AIコース 科目概要・実施形態一覧

コード	科目名	領域	履修分類	実施形態
K01	スマートIoTシステム開発実習	総合実践	必修	ハイブリッド
K03	修了制作	総合実践	必修	—
K04	スマートIoTシステム・ビジネス入門	ビジネス	選択	3-4回：ハイブリッド その他：リアルタイム
K05	IoT版ビジネスモデル仮説検証プログラム	ビジネス	選択必修	1-2回：オンデマンド 3-4回：リアルタイム 5-6回：オンデマンド 7-8回：リアルタイム
K06	IoTイノベーション	ビジネス	選択必修	リアルタイム（JAISTに準ずる）
K07	アーキテクチャ	アプリケーション	選択必修	前半：リアルタイム 後半：ハイブリッド
K08	セキュリティ・プライバシー・法令	アプリケーション	選択必修	リアルタイム
K09	組込み・リアルタイムシステム	アプリケーション	選択必修	ハイブリッド
K10	クラウドサービス・分散システム	アプリケーション	選択必修	リアルタイム
K11	ビッグデータマネジメント・アナリティクス	情報処理	選択必修	6-7回：オンデマンド その他：リアルタイム
K12	推論・知識処理・自然言語処理	情報処理	選択必修	リアルタイム
K13	機械学習	情報処理	選択必修	リアルタイム
K14	クラウド基盤構築演習	通信・物理	選択必修	リアルタイム
K15	無線通信・IoT通信・センサネットワーク	通信・物理	選択必修	1-4回：リアルタイム 5-6回：ハイブリッド 7-8回：オンサイト
K16	センサ	通信・物理	選択必修	1-4回：リアルタイム（一部：オンデマンド） 5-8回：オンサイト
K17	IoTとシステムズアプローチ	ビジネス	選択必修	ハイブリッド
K18	深層学習	情報処理	選択必修	リアルタイム
K19	品質エンジニアリング	アプリケーション	選択必修	リアルタイム

領域

領域横断型の学びを推奨

※できるだけ各領域から最低1科目以上の履修を心がけてください。

ただし、未達成でも修了条件に影響はありません。

IoT/AIコース 修了要件

必修科目2単位を含む10単位以上の取得（IoT/AIコースは1科目につき1単位）

※スマートエスイーでは、選択必修科目に加え、選択科目も修了単位に加えることができます。

【参考】履修分類の一般的な意味

必修科目：必ず履修しなければならない科目

選択必修科目：この中から定められた科目数を履修しなければならない科目

選択科目：個々のスキルや目標に応じて、自由に選択することができる科目

実施形態

オンサイト：早稲田大学西早稲田キャンパスでの対面式講義

リアルタイム：Zoomによるリアルタイム配信式講義

ハイブリッド：対面式講義とリアルタイム配信式講義の同時実施（対面式講義を中継）

オンデマンド：LMSにて動画の視聴、ならびに講師への質問を行うインタラクティブ講義